



GRe4N BOYZ も参加！

100周年記念楽曲に向けた オンライン対談を実施しました



ターゲット 17.17

2024年6月19日

郡山市政策開発部

政策開発課

課長 宗形 敏広

TEL：924-2028

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励、推進する」

郡山市制施行 100 周年を記念し、郡山市フロンティア大使「GRe4N BOYZ」が Z 世代の想いを乗せた記念楽曲を制作しています。直接、GRe4N BOYZ に楽曲のヒントを伝える場として、オンライン対談を実施しました。

1 オンライン対談概要

- (1) 日時 2024年6月7日(金) 19:00~19:45
- (2) 場所 郡山市役所特別会議室及び Zoom
- (3) 参加者 ① Z 世代 5 名 (まちづくりに関わっている Z 世代)

- ・ (一社) Spread From Fukushima 代表理事 紺野 陽奈
- ・ 学生団体 Chi 縁 代表 永見 政悟
- ・ Find Value(株) 取締役 大川 翔
- ・ 郡山東高校 松井 瑠南
- ・ 郡山市 深澤 遼華

② GRe4N BOYZ HIDE、navi ※敬称略

- (4) テーマ ① 思い出の地エピソード ② 将来やりたいこと

2 対談結果 別添のとおり

3 その他

- (1) オンライン対談と別途募集していたメッセージをもとに、今後、GRe4N BOYZ のフィルターを通して楽曲が制作されます。
- (2) 完成した記念楽曲は、2024 年 9 月 1 日に開催する「市制施行記念イベント」内で初公開を予定しています。
- (3) 事業の詳細は下記のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/100th/93712.html>



<GRe4N BOYZ のプロフィール>

福島県で結成された 4 人組ボーカルグループ。2019 年 3 月に郡山市フロンティア大使に就任。デビュー以来『愛唄』『キセキ』『遙か』など数々のヒット曲を生み出し、2020 年の NHK 連続テレビ小説「エール」では主題歌を担当。2024 年 3 月、グループ名を「GRe4N BOYZ」と改名し、その新たな活動への注目が集まる。ライブツアーも精力的に行い、2024 年 6 月 22 日から、郡山市を含む全 42 公演を実施予定。



2024 (令和 6) 年に郡山市は市制施行 100 周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま

【対談①
思い出の地エピソード】

紺野 陽奈
 <新幹線>
 県外転出者にとって、地元愛や帰省を感じる共通話題。GRe4N BOYZの地域貢献度を実感。

永見 政悟
 <安積永盛駅、郡山駅>
 電車本数が少ないからできる時間の余白。友達と散策、空き家トークなども。意図しなかった貴重な時間。

大川 翔
 <中学校や高校の校庭>
 懐かしさと学生時代を思い出す。人と話す際、話題の入口に出身校が多くあり、地元であると再認識。

松井 瑠南
 <ビッグパレット復魂祭>
 イベント内楽しめるエッセンス。東日本大震災だけじゃない、福島の良いことや将来に向けた前向きな姿勢を伝承。

深澤 遼華
 <新幹線発車メロディ>
 ピアノコンペのため郡山を出発する時、「キセキ」を聴くと緊張がほぐれ、自分らしさを取り戻す。

思い出の地エピソード
 オンライン対談

<GRe4N BOYZ からのコメント>

HIDE：学生時代、曲を作っていた当時、余白の時間があつたからこそ曲が生まれてきた。

駅を使う時は、人生にとっての変化のタイミングが多い。

そんな時に自分たちの曲が寄り添えたのであれば幸せなこと。

navi：学生時代の思い出は深い。町全体が校庭のような思い出が散りばめられている。

郡山に戻ると、進化もあるが変わらない嬉しい場所も残り、お帰り感がある。

【対談②
将来やりたいコト】

紺野 陽奈
 ★GRe4N BOYZさん×学生による学生のためのイベント
 ★記念楽曲を機に若者や学生の想いをつないでいきたい!!

永見 政悟
 ★学生の想いが表現できるように、一緒に考える場を作りたい。
 ★地域の必要性や人、歴史など文脈を踏まえたまちづくりを提案したい。

大川 翔
 ★福島のマイナスイメージをプラスに変えたい!
 ★若者が地元で働きたいと思えるよう、福島の若者と企業を繋いでいきたい!!

松井 瑠南
 ★人と人をつなぐ、人に寄り添った建築士を目指す!!
 ★学生や社会人が様々な目的で集まれる場所を作りたい!

深澤 遼華
 ★音楽好きな職員同士で演奏会をやりたい!
 ★日本唯一の音楽ホールを創りたい!!

将来やりたいコト
 オンライン対談

<GRe4N BOYZ からのコメント>

HIDE：もっとつながりが増えていくためには何が足りないのか一緒に考えていきたい。

これからの郡山をこうしていきたいという突破力が「つながり」にあるならば、その部分にドライブをかけてほしい。

navi: 郡山の人たちがつながることで、いろんな意見を吸い上げ、地域に何が必要かスムーズに心の声を手軽に聴ける、そんな環境は一つのコミュニティとしては必要なこと。

それぞれの余白の時間で、気軽に集まって様々な人がつながり意見交換できることは素晴らしい。

そういったものが具現化し、郡山が余白を過ごす人たちの集まる場になってほしい。